

市川浦安支部



支部長(株)空設計 平山 郁夫

市川浦安支部では、会員の高齢化が進み、支部長は3人で2年ごとに輪番で担当しております。高齢化を防ぐには、会社が成長し、若い社員を採用して新陳代謝を図る必要があります。とはいえ経営状態が右肩上がりでしたら可能ですが、水平飛行では成長が見込めず、高齢化が進むのは当然の結果になります。むしろ右肩下がりにならないように必死で努力している状態です。

ところで当支部では建築事務所キャンペーンとして、毎年11月3日に市川市民祭りに参加しております。目的としては市川市の耐震化を図るため、住宅の耐震相談会の実施をしております。方法としてはアンケートの実施、「誰でもできるわが家の耐震診断」、「木造住宅の耐震性能チェック」の実施を行い、参加者にはお礼として子供たちには「うまかん棒」の配布、大人には100円均一の「耐震マット」を配布しております。また建築士事務所協会の周知を図るためのPR活動として、日事連発行の「家づくりのモノサシになる。」及び「安心して家を建てるには」を配布しております。歩いている子供たちを止めるには「うまかん棒」は人気です。それを見てお母さんも足を止め「アンケート」に答えてくれます。毎年目標は100人としておりますが、昼過ぎには目標達成できます。午前中は珍しいものには足を止めますが、午後になると皆さん歩き疲れてくるのか、目的に向かっているのになかなか足を止めなくなります。

以上、建築事務所キャンペーン報告でした。



東葛支部



支部長 染谷設計事務所 染谷 等

東葛支部は、柏市・我孫子市・流山市・野田市の4市で構成された、チーバくんの口先から鼻に当たる地域です。活動としては、年6回の幹事会・勉強会、その他歴史的建造物の見学会や勉強会、防災体験施設の見学を行っています。

知識としてだけでなく、自分達が実際に住まう地域の景観の一部として考えるきっかけになれるよう、有名な歴史的建造物に加え、地域に残る歴史的建造物にも視点をあてています。防災体験施設としては、これまで、有明防災拠点・千葉西部防災センターその他、消防庁の各防災館を回っています。

地震体験・水害体験・消火体験・煙体験などで疑似的にですが体験することが出来ました。

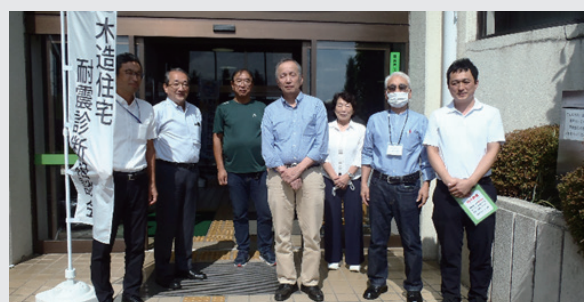
「建築士事務所キャンペーン」を積極的に開催し、本来の県民に対する設計事務所業務の周知、未加入事務所の入会促進を図るとともに、自己研鑽・スキルの向上に役立てています。今年度は、柏市の民家の主屋茅葺き替え見学会に参加し、キャンペーンでは工事監理を担当した公益財団法人文化財建造物保存技術協会から「茅屋根の葺き替えについて」の講演と、柏市防災安全課から「耐震ならびに風水害の備えとハザードマップについて」の講演を頂きながら、無料建築相談を実施しています。



民家屋根葺き工事見学

市ごとにやり方は異なりますが、耐震相談会により市民からの相談を受けています。相談対象が2000年基準まで広がることで、相談者が増えていますが、それによる相談員の不足も心配されます。地域によっては耐震化率が伸びていないこともあり、旧耐震の建物の老朽化と居住者の高齢化で、そのままになってしまわないか懸念されます。

支部としては、より多くの会員が活発に参加できる、人脈を繋げる機会を増やして行きたいと思えます。



木造耐震相談会 集合写真